

第 17 回議会報告会 報告書

地 域 名	口大屋地域		
年 月 日	平成 30 年 4 月 24 日	会 場 名	口大屋高齢者コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参加数	男 5 人	女 0 人	合 計 5 人
班 長	政次 悟	司 会 者	荒田 幹夫
報 告 者	班員全員	書 記	政次 悟
班 員 名	政次 悟、谷垣 満、荒田 幹夫、瀬原 達夫		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 文化会館の用地全体をかさ上げすると、浸水時にはかえって近隣に迷惑がかかることはないのか。</p> <p>② 少子化、高齢化も種々あるが、医療の充実なくして市民の不安は取り除けない。優秀な子ども達が、豊岡の高校に進学したりしている。医師を目指す子ども達が本当に養父市で育っているのか、不安に感じている。</p>	<p>① 用地は浸水地域となっているものの、かさ上げは文化会館施設の所のみである。また八木川、円山川の合流地点の改修もなされつつある。流量が増えることによって浸水の被害の可能性も緩和されることになると思われる。</p> <p>② 八鹿病院の奨学金制度を利用している方は 22 名、そのうち但馬は 8 名、養父市の方は 2 名いる。いずれにせよ、医師確保は本当に難しい課題である。</p>	
意見交換会での質疑・その他（提言など）	<p>① 農業特区に光が当たっているが、今は林業も魅力的な産業になってきている。しかし、森林環境税が創設される中で、養父市として林業加工団地を作ったり、バイオマス発電の誘致をしてはどうか。</p> <p>② 災害時に避難準備や、避難勧告を出したりすることは理解するが、避難場所には水や食糧、毛布もない。避難所に行っても情報源もなく、不安と不便な場所であり、こんな体制で良いと市は考えているのか。</p> <p>③ 2 人の議員が本会議を欠席しているが、どうなっているのか。</p>	<p>① 今後期待できる分野でもあると思われ、貴重なご意見、ご提言をいただいた。内容は当局に伝える。</p> <p>② 我々も問題視しており、一般質問でも複数の議員から質問も行っている。避難所の再見直しも含め当局にも伝える。ただ災害の最中は自助・共助しかなく、公助は災害が収まった時から開始されることも理解いただきたい。ご意見は当局に伝える。</p> <p>③ 入院加療中で、復帰に向け懸命に病気と闘っている現状であり、ご理解いただきたい。</p>	

(今後の改善点等)

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成30年4月25日

報告者 1班 班長 政次 悟

